学部4回生・大学院生のための

フルテキスト入手法

卒論・研究きちんとスタート!シリーズ②

2025.6 大阪大学総合図書館 学習・調査支援担当(参考調査カウンタ)

皆さんこんにちは。

e-learning教材「学部4回生・大学院生のためのフルテキスト入手法」をご覧いた だき、ありがとうございます。 タイトルには「4回生・大学院生」とありますが、この教材は学生だけでなく、 新しく大阪大学にいらした教職員の方にとっても役立つ内容になっています。



「卒論・研究きちんとスタート!」シリーズは2つの教材で構成されています。

1つ目は「学部4回生・大学院生のための日本語論文探索のキソ」です。 文献検索を行い、自分にとって必要と思われる文献の書誌情報(論文のタイトル、 著者名、雑誌名といった情報のこと)を入手する方法を学びます。主に人文・社 会科学系の方向けの内容です。図書館のWebサイトでe-learning教材を公開中です。 興味のある方はぜひごらんください。

2つ目が、この教材「学部4回生・大学院生のためのフルテキスト入手法」です。 文献の書誌情報をもとに、論文の本文を実際に入手する方法について詳しく学び ます。



この教材の目標は、大阪大学の環境で論文フルテキストを入手する方法を理解し、 必要な論文を入手できるようになることです。

論文にもいろいろな種類がありますが、今回は雑誌論文にフォーカスした内容に なっています。 日本語論文・英語論文のどちらにも活用できる方法です。

本講習会の構成

1. 二つの予備知識

2. シチュエーション1:参考文献リストの情報から

3. シチュエーション2: 論文データベース検索結果から

4. ILLサービス

5. 自宅や出張先からフルテキストへ

補遺.

教材の構成は、このような形になっています。 2つのシチュエーションから、論文フルテキスト入手の実際を紹介していきます。

4



まずは、予備知識を2つご紹介します。



1つ目は、雑誌と論文の関係性です。

雑誌には紙の雑誌と電子ジャーナルの2種類がありますが、今から説明すること は両方に共通しています。

雑誌1冊、ひとつの号の中には、複数の論文が掲載されています。 そして多くの雑誌では、複数の号が「巻」という単位にまとめられます。巻数は、 たいてい1年ごとに1つ増えていきます。

特定の雑誌1冊を指すときには、「1巻1号」のように、巻と号の2つの数字を組 み合わせて表現します。

この図では、ある雑誌Yの構造を表しています。

第1巻は、1号から4号まであります。それぞれの号の中に複数の論文が含まれており、例えば1号には4つの論文が掲載されています。

ここで論文Bは、「雑誌Yの1巻1号の7ページから15ページに掲載されている論 文」と言うことができます。

これは論文の住所のようなもので、論文の入手にあたり非常に重要な手がかりとなります。論文を入手するためには、巻・号・ページの情報が必要、と覚えてください。



2つ目の予備知識です。

論文の全文、つまりフルテキストを手に入れる手段は、大きく分けて3つありま す。

まず、電子ジャーナルからPDFをダウンロードする方法があります。Web上で フルテキストを確認できるので、これが一番早くて効率的です。まずは電子 ジャーナルがあるかどうか確認しましょう。

電子ジャーナルがなければ、2番目の手段です。紙の雑誌が阪大にあるかどうか を確認しましょう。阪大にあれば、雑誌の現物から論文をコピーすることができ ますね。特に、古い論文についてはこの手段を取ることが多いです。 阪大に紙の雑誌もない場合には、3番目の手段に移りましょう。他の大学の図書 館などから論文のコピーを送ってもらう、という手段があります。これをILL サービスといいます。

必要とする論文がすべて電子ジャーナルで入手可能であれば理想的ですが、現時 点ではそのような環境は整っていないのが実情です。 紙の雑誌からのコピーや、ILLサービスも選択肢として頭に入れておいてくださ い。



それでは予備知識を頭に入れたところで、本題に入ります。 1つ目のシチュエーションとして、図書や雑誌論文の最後にある「参考文献リス ト」の情報から、論文フルテキストを入手する方法を見ていきましょう。



図書や雑誌論文の最後に収められている参考文献リストは、このような形式で記 載されます。

リストの書き方は分野や雑誌によってさまざまですが、基本的には、前半が論文 に関する情報、後半がその論文が掲載されている雑誌に関する情報です。

まず前半部分には、論文の著者名と論文タイトルが書かれています。 後半部分を見てみると、雑誌名が「国語と国文学」、出版年が2007年、収録さ れている巻号が84巻6号、そして論文の掲載ページが1ページから16ページ、と いうことが読み取れます。



こちらは英語論文の例です。

英語の場合も、前半が論文に関する情報、後半がその論文が掲載されている雑誌 に関する情報というところは同じです。

後半の雑誌名にご注目ください。

海外の論文の場合、このように雑誌名が省略形になっていることがあります。戸 惑うかもしれませんが、落ち着いて読み取っていきましょう。

英語であるか日本語であるかにかかわらず、このあと阪大で入手できるかを確認 するには、「雑誌名」と「巻号」の2つの情報が必要です。 入手したい論文の書誌情報をメモするときには、この2つの情報を忘れないよう にしましょう。



それではこの英語論文について、阪大で使えるかどうか確認してみましょう。 電子ジャーナルも紙の雑誌も、図書館の蔵書検索システムであるOPACで検索す ることができます。

まずはOPACで、探している雑誌が阪大にあるかどうかを確認しましょう。

ご存じの方も多いとは思いますが、OPACは図書館のトップページから利用でき ます。

「蔵書検索」タブがデフォルトで開いていますので、こちらの検索窓から検索し ましょう。

ここで重要なのが、検索窓に「雑誌名」を入力することです。OPACは、論文の タイトルでは検索できませんのでご注意ください。

例にあげた雑誌名は「Int J Epidemiol」です。海外の雑誌は多くの場合、略称の まま検索できますが、うまくいかない時は、各単語のあとにアスタリスク*をつ けるとよりヒットしやすくなります。今回は「Int* J* Epidemiol*」と入力して 検索します。

電子(or 紙の	雑誌た	が阪大で	使える	らか確認	
口 1. 維誌	Internation 1 (1972) La	al journal of ep ondon : Oxford Un	idemiology iversity Press , 1972-	雑誌名を 詳細画面	クリックすると へ移動	
	書誌ID=30010 紙の雑誌 生命図	62890 NCID=AA0 所蔵巻号 24-25 4-31	0080294 年次 1995-1996 1975-2002	請求記号	4<%	
ロ 2. 電子ジャー:	所蔵件数:2件 Internation : Oxford Unive 書誌ID=OJ003	al Journal of Ep ersity Press 107667	bidemiology			
	電子ジャーナ	IL				12

そうすると、このように検索結果が表示されました。探している雑誌は 『International journal of epidemiology』で間違いなさそうです。 「雑誌」と「電子ジャーナル」の2つの結果がありますね。アイコンの色と形が 違うので、見分けがつくかと思います。ここで「雑誌」と表示されているものが、 紙の雑誌です。

電子ジャーナルからファイルをダウンロードできればそれが一番楽なので、まず は電子ジャーナルを見てみましょう。雑誌名をクリックして、詳細画面へ移りま す。

電子ジャ	ーナルの詳細画面
OPAC詳細画面(電	子ジャーナル)
	<電子ジャーナル> International Journal of Epidemiology
	出版情報 : Oxford University Press 書誌ID 0J00307667
	—————————————————————————————————————
<u> </u>	International journal of epidemiology 20いちょうマークをクリック
	電子版が見つかりました。利用条件を確認 → 🗘 UOsaka
1190	■ 所蔵情報を非表示
	≣ 所蔵巻号一覧
+	刊行年で絞り込めます。また、巻号の名称で前方―致検索ができます(全角/半角、大文字/小
Dnline(RIS)出力	
出力	
URL	Leoumal to Present.

こちらが電子ジャーナルの詳細画面です。

この画面でチェックしてほしいのが、画面の下の方にある巻号の欄です。

電子ジャーナルが阪大で使えると言っても、必ずしも創刊号から最新号までの全 ての号が利用できるとは限りません。

読みたい論文の載っている号や出版年が、この範囲に入っているか確認しましょう。

この雑誌のように複数のアクセス先がある場合がありますが、どれか1つにでも 含まれていれば利用できます。

探している論文は、2022年に出版された51巻1号に掲載されています。利用可能 な範囲に含まれていることが分かります。 確認が終わったら、いちょうマークのアイコンをクリックしてください。



いちょうマークをクリックすると、「大阪大学電子ジャーナル・ブック検索」の 画面に移動します。

「全文アクセス」の項目を見ると、ここでも利用可能範囲毎に複数のアクセス先 がありますが、どれか一つにでも含まれていれば利用できます。 利用範囲と、もし表示されていれば利用条件を確認して、問題が無ければリンク をクリックしましょう。論文のフルテキストを公開しているWebサイトが開き ます。



電子ジャーナルのWebサイトのトップページが開いたら、巻号リストや記事検 索から読みたい論文を探します。

今回は巻号リストから探してみましょう。メニューバーから「Issues」をクリッ クすると、「Browse Issues」の欄が出てきます。 該当する年と巻号を選択して、読みたい論文タイトルをクリックします。PDFを ダウンロードすれば、フルテキストが入手できます。

これが一つ目の手段、電子ジャーナルをダウンロードする手順です。

紙の	雑誌を取りに行っ	て論文を読む
OPAC詳細語	画面(紙の雑誌)	
	International journal of epidemiology	
	巻次年月次 1 (1972)-	
	出版情報 London: Oxford University Press, 1972-	
	大きさ v : ill ; 25 cm	② 「所蔵巻号」をクリックし、
CiNii で詳細を確認	本文言語 英語	てわざわの日の町加担託も
	書誌ID 3001062890	てれてれの方の配朱場別を
A 4041	NCID AA00680294 CiNii	チェック
and the second s	電子ブック・電子ジャーナル	※ 早によって署き提訴が違うことも
シャンの中的に	International Journal of Epidemiology	※らによりて直さ物所が建りことも
リとの凶者的に	子版が見つかりました。利用条件を確認 → 🗘 UOsaka	
あるか確認		
	所厳情報を非表示	
	,,,版巻号をクリックすると、詳細が確認できます。	i 一所戴卷号一苑
出力	配架場所 所蔵巻号 年次 請求記号 コメント 複写取寄 公費eDD:	S 刊行年で絞り込めます。また、巻号の名称で前方一枚検索ができます(全角/半角、大文字/小文字は区別します)。
Mendeley出力	共統計 24-25 1995-1996	_ 年次 全て表示 → 答号 放込 全クリア
	生命図 4-31 1975-2002 間 通知 (現在のの)	2 H M
このページのURL		
		發音 配尿瘤剂 行日 艾人口 算符曲号 副來這号 获取 利用社运 JX>
		31(4-6) 生態圏 2002- 44100689437 21(1-2) 生命間 2002- 44100689437
		30(5-6),Suppl.1 生命回 2001- 44100630183
		30(3-4) 生命回 2001- 44100630175
		30(1-2) 生命回 2001- 44100630167
		29(4-6) 生命図 2000- 44100577819

次に二つ目の手段をご紹介します。

電子ジャーナルが利用できないときは、紙の雑誌が阪大にあるかどうか、確認し ましょう。

先ほどのOPAC検索結果一覧画面に戻って、「雑誌」のアイコンが表示されてい る方のタイトルをクリックします。

表示された詳細画面で、どの図書館にあるかを確認します。「配架場所」の欄を チェックしましょう。例えば30巻に掲載された論文を読みたい場合、「30」が 含まれている図書館を探します。

今回の場合、30巻は「生命図」にありますね。これは吹田キャンパスの生命科 学図書館の略称です。

「生命図」の「所蔵巻号」欄のリンクをクリックします。すると画面の下の方に 巻号リストが表示されます。「配架場所」の欄を見れば、その号がどこに置いて あるのか確認できます。

「配架場所」の情報は重要で、例えば総合図書館に所蔵されている雑誌は、同じ タイトルでも巻号によって置き場所が数か所に分かれていることがあります。読 みたい巻号がどこに置かれているか、その都度チェックするようにしてください。

配架場所を特定できたら、あとは図書館に行って、論文を読んだり図書館内でコ

ピーしたりします。雑誌の貸出については館によってルールが違うため、各館の ルールに従ってください。



ここまでのまとめです。

1つ目のシチュエーションとして、参考文献リストから論文フルテキストを入手 する方法を学びました。

図書館Webサイトの蔵書検索、OPACから電子ジャーナルも紙の雑誌もまとめて 探せます。

OPACで検索するときのキーワードは論文名ではなく、雑誌名を入力するという ことを忘れないようにしましょう。



続いて、2つ目のシチュエーションとして、論文データベースの検索結果からフ ルテキストを入手する方法をみてみましょう。



これは、日本語論文を探すときによく使われるデータベース、CiNii Researchの 検索結果画面です。

CiNii Researchにはこのように、オレンジ色のリンクが付いていることがあります。

例えば、右側の「機関リポジトリ」というリンクをクリックすると、出版元の Webサイトにいって、論文のフルテキストがPDFで入手できます。一番簡単な 方法です。



ここで一つ注意してもらいたいことがあります。

CiNii Researchに限らず、各種データベースでは論文フルテキストへのリンクボ タンが表示されています。

ただ、こうしたボタンはデータベース側が機械的に表示させているもので、大阪 大学の所蔵状況を参照しているわけではありません。つまり、リンクボタンをク リックしてもフルテキストが利用できないことがあります。

逆に、阪大で利用できるものにもリンクボタンが付いていないことがあります。

ではどうすればよいのでしょう。

実は、阪大で論文フルテキストが手に入るかどうかが簡単に分かる方法がありま す。

電子 or	紙の雑誌が随	反大で使えるた))確認
検索結果に表示	されている以下のボタンをク	[,] リック <u>例</u>	
CiNii Research、J Web of Science、	DreamIII、 Scopus、MEDLINE etc.	🗘 UOsaka	
CAS SciFinder Discovery Platform for A	cademics Full Text -	UOsaka Full Text Finder	 Google Scholar プリフィル オペラ・ブラリ オペラ・ブラリ メンラート ゴット ジャーキ
Google Scholar	[PDF] nii.ac.jp <u>Full-Text@大阪大学/Uosaka</u>	設定 > 図書館リンク "大阪大学"で検索 Full-Text@大阪大学/Uosaka を選択	
PubMed	阪大専用入口から入る必要が 生命科学図書館のWebサイト	ある からアクセス	Metro: XRX7 XRX7 XRX XRX YS000 XRX
			21

それがこの「Uosaka」といういちょうマークのアイコンです。 CiNii Researchも含めて、多くのデータベースでこのいちょうマークが表示され ます。このボタンをクリックすることで、電子ジャーナルや紙の雑誌が阪大で使 えるかどうかをチェックすることができます。なお、一部のデータベースではボ タンの見た目が異なっていたり、ボタンではなくテキストリンク形式だったりす るのでご注意ください。

Google Scholarでは、画面左上のメニューから設定を行うと、テキストリンクが 表示されるようになります。

また、一番下のPubMedという医学系論文のデータベースでは、いちょうマーク を表示させたいときは阪大専用の入口からアクセスする必要があります。生命科 学図書館のWebサイトに、PubMedの阪大専用入口を用意していますので、そち らから入ってください。

ひとつ、CiNii Researchでの例を見てみましょう。 https://cir.nii.ac.jp/crid/1521980704613472512 こちらの論文は、先ほどのオレンジ色のリンクをクリックしても論文フルテキス トが入手できないものです。ところが、「Osaka U」のアイコンをクリックする と、フルテキストへのリンクが表示されます。実はPDFファイルを利用できる論 文なのです。こういったケースもありますので、データベースの検索結果から UOsakaのアイコンをクリックして確認する、という癖をぜひ付けてください。



いちょうマークのアイコンをクリックすると、「Full Text Finder」という画面 に進みます。この画面について、もう少し紹介します。

画面は大きく5つの部分に分かれています。そのうち、特に注目していただきた い部分は全部で3つです。

1つ目が「Web上でフルテキストにアクセスする」という部分です。

ここで、電子ジャーナルが利用できるかどうかを判断できます。

リンクの横に表示されている利用可能範囲を確認してください。この範囲に含まれている巻号は、フルテキストを入手することができます。

「Web上でフルテキストにアクセスする」にリンクが表示されない場合は、

「大阪大学に冊子版があるか探す」のところを見てみましょう。 リンクをクリックすると、蔵書検索(OPAC)の画面に移動します。 雑誌がヒットしたら、雑誌の詳細画面を開きます。その後はスライド16枚目で 説明したように、「配架場所」と「所蔵巻号」欄をチェックして、読みたい論文 が載っている巻号を所蔵しているかどうかを確認してください。

電子ジャーナルも紙の雑誌も無い場合は、その下の「学外から文献を取り寄せる」という手段を検討しましょう。 こちらの取り寄せサービスのことを、「ILLサービス」と言います。スライド25 枚目からの「4.ILLサービス」で詳しく紹介します。



なお、スライド21枚目でご紹介した阪大契約データベースには、図書館Webサイトからアクセスできます。ご参考までにアクセス方法をご紹介します。

図書館Webサイトのトップページには、OPACの検索窓がありますね。こちらの 検索窓の上にはいくつかタブがありますが、「データベース」のタブをクリック しましょう。

そうすると、よく使われるデータベースをまとめたプルダウンメニューや、デー タベースの一覧ページへのリンクが表示されます。 みなさんがまだ知らないデータベースがあるかもしれません。ぜひ目を通してみ てください。



2つ目のシチュエーションとして、論文データベースの検索結果から、フルテキ ストを入手する方法を紹介しました。

「UOsaka」アイコンをクリックして、電子ジャーナルや紙の雑誌が利用できる かどうかを確認する習慣をぜひつけてください。



ここからは、ILLサービスについてご紹介します。 電子ジャーナルで読めない、阪大に紙の雑誌の所蔵も無い、でもこの論文は入手 したい。

そういったときに活用できる便利なサービスです。

ILLサービスとは

Inter Library Loanの略称

図書館同士のネットワークで他の図書館の資料を利用するしくみ 阪大他キャンパスの図書館、他大学の図書館、 国立国会図書館、海外の図書館など ※公共図書館についてはお近くの公共図書館にご相談ください

申込は附属図書館Webサイトから

受取は総合図書館ではメインカウンター(A棟2階) ※平日9時~17時のみ

26

ILLサービスとは、図書館同士のネットワークを活用して他の図書館の資料を利用する方法です。

阪大の他キャンパスの図書館や、他の大学の図書館、国立国会図書館や海外の図 書館なども、このネットワークに入っています。

ILLサービスの申込は、附属図書館Webサイトからできます。次のスライドで詳 しく説明します。



ILLサービスでできることについて説明します。

1つ目は複写取り寄せです。雑誌論文の場合はこの方法を使って、論文のコピー を取り寄せます。他の大学からの取り寄せの場合、取り寄せ先の大学によって料 金は異なりますが、国内の大学の場合は見開き1枚のコピーがだいたい40から50 円程度、それに加えて送料がかかります。ページ数にもよりますが、1本の論文 を1000円以下で入手できることが多いです。申込後、だいたい3日から1週間程 度で阪大に到着します。

他大学だけではなく、大阪大学の他のキャンパスの図書館からの取り寄せもでき ます。こちらは送料はかかりませんし、複写料金も見開き1枚で25円と、比較的 安く手に入ります。学内バスに乗って他のキャンパスに行くのが難しいときは、 この方法を検討してください。

2つ目は図書の取り寄せです。これは、他の大学から図書そのものを取り寄せる サービスです。往復の送料として、資料のサイズ・重量や郵送距離にもよります が、1200~1500円程度かかります。

ただし、現物を送ってもらえるのは図書扱いの資料だけです。雑誌は取り寄せる ことができないので、一つ目の方法、複写取り寄せをご利用ください。

どちらも、附属図書館Webサイト右上のWebサービス「文献複写・現物貸借申 込み」から申し込みができます。大阪大学個人IDとパスワードでログインして、 必要事項を入力してお申し込みください。

複写取り寄せの便利	りな申込方法
Full Text Finder から	蔵 書 検索(OPAC)から
^{R#} スペイン・バスク自治州サン 新語を日本観光明気学会観大会学開始文集 = の画面が表示	<雑誌> Annual review of pathology: mechanisms of disease
著者:小姐(6)TZ ISSN: 236-617Z お探しのものが見つかりませんか? <u>条件を指定して読売する</u>	参次年月次 Vol. 1 (2006)-v. 11 (2016) 出版情報 Palo Alto, Calif. : Annual Reviews , c2006-c2016
大阪大学で利用できるか探す Web上でフルテキストにアクセスする(学内者限定) Access the Full Text (UOsaka members only) 利用できる電子ジャーナル・電子ブックは見つかりませんでした。(図書館Webサイト「資料の調べ方ガイド」はこちら)	大きさ v.: ill. (some col.); 24 cm 本文言語 英語 書誌ID 3002111254
No Ejouranis / E-books Found Available. (Need help? UCsaka Lubraries Tesearch Support) 無料で利用できるフルテキストの装織を買す Search Free Full Text Google Scholar を語なタイトルで表示 Google Scholar を語なで表示 Searc ここから申し込みすると	NCID AA12061212 学内の他の図書館から取り寄せる 電子ブック・電子ジャーナル 場合は、ここから申し込み
IRDBを簡文タイトルで様素 Search Go IRDBを著者をで様素 Search Google S CINI Researchを篇文タイトルで検索 Search IRDB by the Arty Title	Annual Revie 電子版が見つかりました。利用条件を確認 → ♀ UOsaka
CINII Researchを著名で検索 Search IRDB by the Author	所蔵情報を非表示
学外から文献を取り寄せる(学内者類型) Use th LL Service (UOsaka members only) 学外からの文献取り寄せる中し込む (有計) Apply for the ILL Service (Paid) ④ 図書部Webサイト「資料を取り寄せる」	配架場所 所蔵巻号 年次 請求記号 コメント 複写取高 公費eDDS 生命図 1-7,9,11 2006-2016 書 祭:25-07 優野販売 公費eDDS
UUSaka Libraries Website "Requesting Materials and copies"	

なお、今ご紹介した図書館Webサービス以外にも、複写取り寄せを申し込める 場所がいくつかあります。

1つ目は、CiNiiなどの論文データベースのいちょうアイコンをクリックして表示 される「Full Text Finder」の画面です。スライド22枚目にも登場しましたね。 画面を下にスライドさせると、「学外から文献を取り寄せる」という項目があり ます。ここから申し込むと、検索した論文の情報が申込フォームに自動で入力さ れるので、自分で入力する手間が省略できます。

2つ目は蔵書検索システム(OPAC)です。 学内の他の図書館から複写を取り寄せたいときには、雑誌の詳細ページの「所蔵 情報」欄にある「複写取寄」ボタンをクリックしてください。申込画面に進めま す。

ご紹介したどの方法で申し込んでいただいてもかまいません。便利な方法もあるんだな、ということを知っていただけると嬉しいです。

ILLサービスでできること②

3. 訪問利用

- ・直接、資料を所蔵している図書館・研究機関に行く
- ・阪大図書館が先方との間の仲介を行う
- ・利用希望日の5日前(土曜・日曜・祝日を除く)までに 各図書館カウンターまたは 紹介状発行依頼フォーム にご相談ください ※貴重資料の場合は早めに(2週間前までを目途に) ※総合図書館ではB棟2階の参考調査カウンターが担当

★関西大学との相互利用協定

関西大学(ミューズ大学図書館を除く)は予約不要 学生は学生証 / 教職員は教職員証または大阪大学附属図書館利用者票の提示だけで利用できる ※常勤教職員、大学院生、学部学生が対象 非常勤の先生、研究生の方などは訪問利用の手続きが必要

29

ILLサービスでできることにはもう一つ、訪問利用があります。 資料を所蔵している大学図書館や研究機関へ、皆さんが直接行くというものです。

例えば、取り寄せることのできない辞書や事典類を見たいときや、10年分の雑誌をまとめて見たい、といったときに有効な手段です。

阪大図書館が、所蔵している図書館との仲介をします。

大学図書館でも公立や私立大学の多くは、ふらっと行っても入館できません。阪 大図書館を通じた事前の申し込みが必要という図書館がほとんどです。まずは阪 大図書館にご相談ください。

訪問利用は、利用希望日の5日前までには図書館のカウンターか、Webサイトの 紹介状発行依頼フォームからご相談ください。

相手先の図書館とのやりとりに時間がかかりますので、日程に余裕を持ってご相 談いただけると助かります。

利用を希望する資料が貴重資料の場合は、手続きにさらに時間がかかることが多いです。早めにご相談ください。

総合図書館では、B棟2階の参考調査カウンターでご相談を受け付けます。

一つ補足しますと、関西大学の図書館とは協定を結んでいるため、訪問利用の手続きは不要です。直接、関西大学図書館へ行って、学生証や教職員証、阪大の図書館利用者票を提示すると入館できます。

ただし、相互利用協定の対象に、貴重資料は含まれません。貴重資料のご利用を ご希望でしたらお早めにご相談ください。また、相互利用協定の対象者は、常勤 教職員、大学院生、学部学生に限定されています。非常勤の先生や研究生・聴講 生の方などは、他の大学と同じように訪問利用の手続きが必要ですので、阪大図 書館にご相談ください。

所蔵先の確認方法:	CiNii Boo	oks
CiNii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす 日本の博士論文をさがす	大阪	https://ci.nii.ac.jp/books/
大学図書館所蔵 11件 / 全11件 すべての回書館 すべての回書館	OPACリングあり	
大分大学 経済学部 教育研究支援室 1931-1942 1,2(1-8,10-12),3(1-4),7(5-12),8(1-4,6-12),9(1-6,8-9,11-12),10,11(1-11),12(2-6)	OPAC	
岐阜大学 図書館 図社会 1931-1933 1(1-5),2(1-2,5-8,10-11),3(2,5)	OPAC	
神戸市外国語大学学術情報センター 図 1934-1942 P60-003 4(10,12),6(1-2,4-10,12),7(1-2,7-8,10-12),8-11,12(1-7)	OPAC	
	OPAC	

訪問利用の行き先を検討するときは、CiNii Booksというサイトが便利です。 CiNii Booksでは、全国の大学図書館の所蔵をまとめて検索できます。

地域や都道府県での絞り込みもできるので、大阪や京都の大学図書館だけに限定 して探す、といったこともできます。

さらに詳細な情報を確認したいときは、右側の「OPAC」をクリックすると各大 学図書館のOPACに飛ぶことができます。

ただ、OPACアイコンが緑色のものしかクリックできません。

ご自分で調べ方が分からない場合も、図書館のカウンターにきていただけました ら、私達が一緒にお調べします。

CiNii Booksで見つからなくても、所蔵機関が他に見つかる可能性もあるので、 諦めずにぜひご相談ください。



ここからは、ご自宅や出張先などキャンパス外にいるときに、大阪大学が契約している電子ジャーナルやデータベースなどを利用する方法をご説明します。

キャンパス内とキャンパス外の違い

キャンパス内

研究室 / D3センター / 図書館等のPC を使っているとき

大阪大学のWi-Fi(odins-1x)に接続しているとき

→ここまで説明した操作方法でOK

キャンパス外

ご自宅や出張先にいるとき

→フルテキストを手に入れる場合、**別途操作が必要**

キャンパス内とは、たとえば研究室、D3センター、図書館にあるパソコンを 使っている場合です。

また、ご自分のパソコンやタブレットを、大阪大学のWi-Fi(odins-1x)に接続 している場合です。

32

キャンパス内のときは、ここまで説明した操作方法でOKです。

電子ジャーナルなどの出版社は、IPアドレスというものを確認して、契約しているかどうかを判断しています。

キャンパス内からアクセスしたときは、このIPアドレスが大阪大学のものだと分かるため、契約している電子ジャーナルやデータベースを利用できます。

この環境以外、例えばご自宅や出張先などからフルテキストを手に入れたい、という場合には、別途操作が必要です。

いちょうマークのアイコンを表示させたり、阪大が契約しているデータベースを 使ったりするためには認証手続きがいります。

キャンパス外: OPACから	51
蔵書検索(OPAC) ⇒ いちょうマーク ♀ UOsaka の画面 ※	ここまではキャンパス外からでも同じ表示
結果: 1 る 査読 弾誌 Physics Letters A ISSN: 0375-9601; 1873-2429 サブジェクト(LC): Science Physics General 出版数: Elsevier 代替タイトル: Physics letters; Physics letters. A; Physics letters; Phys Lett A	大阪大学 全学 IT 認証基盤サービス 全 大阪大学 の5444 UNIVERSITY ログイン 大阪大学個人ID: パスワード:
詳細を表示 全文アクセス ▲ 区 ScienceDirect 1967-01-02 - 現在	リンクをクリックすると認証画面へ ⇒大阪大学個人IDと パスワードでログイン

まず、蔵書検索(OPAC)から電子ジャーナルのフルテキストにアクセスすると きです。

このスライドは、OPACの詳細画面にあるいちょうマークのアイコンを押したあ と、「電子ジャーナル・ブック検索」の画面が開いたところです。

ここでキャンパス内にいるときと同じように全文アクセスのリンクをクリックすると、認証画面が表示されます。

みなさんがKOANにログインするときに使う大阪大学個人IDとパスワードを入力 してログインしてください。

うまくログインできれば、キャンパス内と同じように電子ジャーナルを使うことができます。



キャンパス外からのアクセスについて、一つだけ注意点があります。 一部のタイトルについて、いちょうマークのアイコンをクリックした後、「全文 アクセス」の項目に「〇〇キャンパス限定」というメッセージが表示されること があります。このスライドの例は、「豊中・吹田キャンパス限定」と書かれてい ますね。

こちらは電子ジャーナルの契約条件にもとづき、アクセス制限のあるタイトルで す。キャンパス外からのアクセスはできませんのでご注意ください。



次に、論文データベースを使うときについて説明します。 一部の論文データベースは、キャンパス外からも使うことができます。

学外からデータベースを使う時は、図書館Webサイトトップページの検索窓の 一番下にある「キャンパス外から電子リソースを使う」をクリックします。 すると、キャンパス外から使えるデータベースの一覧が表示されます。 この中から使いたいデータベースを選んでクリックすると、大阪大学個人IDとパ スワードを使ってログインする画面が表示されます。

ログインすれば、キャンパス外であっても、データベースの検索結果にいちょう マークのアイコンが表示されます。 そして先ほど説明した通り、いちょうマークのアイコンをクリックすると電子 ジャーナルが使えるかどうかが分かります。

キャンパス外: GakuNinを使う

<u>学術認証フェデレーション(GakuNin)</u>

電子リソースを利用する大学、電子リソースを提供する機関・出版社等から構成され た連合体(フェデレーション) 阪大個人IDとパスワードで認証が可能 電子リソースのほか、NII FileSender(ファイル共有システム)、しぼすけ(スケ ジュール調整ツール)なども利用可能

もうひとつ、学外からの認証方式には学認という仕組みもあります。 こちらは図書館ではなくて学内の別の部署、情報推進部が担当となっています。 電子ジャーナルやデータベース以外のサービスとも連携をしています。

36



最後に、本教材のまとめです。



ここまで、論文フルテキストの入手方法を見てきました。 説明した内容を図にするとこのような形です。入手の選択肢について、ひととお り分かっていただけたかと思います。

基本的には、

1. 電子ジャーナルをダウンロード

2. 阪大で所蔵している紙の雑誌をコピー

3.ILLサービス

の順番に入手方法を考える、という段取りです。

ご相談ください

総合図書館B棟2F 参考調査カウンター

- 職員がお待ちしています
- 平日9:00-17:00(事前予約不要)
- オンラインやメールでの相談も受け付けます

大阪大学附属図書館 レファレンスデスク https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/reference_desk/

- メール・フォーム・オンラインでの相談受付中
- ・ 附属図書館4館のレファレンス・スタッフが 随時ご相談・参考調査に応じています

実際にフルテキストを探すときに操作方法がよく分からないとか、参考文献リストの読み取り方がよく分からないなど、疑問点がありましたら遠慮なく総合図書 館参考調査カウンターへお尋ねください。平日の9時から17時の間、職員がお待ちしています。また、メールやオンラインでの相談も受け付けています。どうぞ お気軽にご利用ください。

レファレンス・デスク

39

さらに、大阪大学附属図書館4館のレファレンス・スタッフが随時ご相談や調査 を受け付けています。メール・フォーム・オンラインの方法で可能ですので、詳 しくは、画面のQRコードから図書館Webページをご覧ください。



補遺では、さらに役立つコツを紹介します。 今日の講習会で取り上げたもの以外に、フルテキストの入手に役立つツールを2 つご紹介します。

国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国内刊行された雑誌論文・雑誌記事(主に2000年以前)の入手に! 国立国会図書館デジタルコレクション で閲覧可能

公開レベルは3段階

① ログインなしで閲覧可能:いつでもどこでも利用できる

 ② 送信サービスで閲覧可能:一部の図書館で or 個人で登録後に利用できる 個人利用者も閲覧・印刷が可能。
 個人利用者の登録はWebからも申請可能。
 →国立国会図書館の利用者登録(個人)について https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html

③ 国立国会図書館内限定:国会図書館に直接行くもしくは ILLで複写を取り寄せる 一部、取り寄せ不可の資料もあり

41

一つ目は、国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスです。

国立国会図書館が所蔵する資料のうち、著作権の切れたものや、絶版等で入手困 難なものが、「国立国会図書館デジタルコレクション」のサイトでデジタルデー タとして公開されています。

資料によって、公開レベルが3段階あります。

1は、ログインなしで閲覧可能、つまりインターネットが利用できる環境であれ ば、どこからでも論文を読むことができます。

2は、送信サービスで閲覧可能なものです。2023年から個人向けのサービスが始まり、Webや国会図書館の窓口、郵送で利用者登録を行えば、いつでもどこでも論文を読むことができるようになりました。とても便利ですので、登録をおすすめします。詳しくは国立国会図書館のサイトをごらんください。 3は、国立国会図書館に行って館内のパソコンで閲覧するか、ILLで複写を取り寄

3は、国立国会図書館に行って館内のパソコンで閲覧するか、ILLで復写を取り寄 せるというものです。

データベース収録	録のフルテキスト	
OPACや ♀ UOsaka からはか	とどりつけないので注意が必要	
中国期刊全文数据庫 (CAJ) ※CNKIに含まれるコンテンツ	中国語の学術論文データベース 阪大では、以下の分野の論文フルテキストが利用可能 1994年以降:中国語言文字、法律分野、公安 1993年以前:文史哲輯、法学分野	
JapanKnowledge Lib	以下の雑誌を収録 太陽 文芸倶楽部(明治28年~大正元年) 文藝春秋(大正12年~昭和34年) 風俗画報	
		42

二つ目は、論文フルテキストを収録したデータベースです。 具体的にはこちらの2つです。データベースの中に雑誌論文が収録されているの ですが、OPACやいちょうマークのボタンからはたどり着けません。 もしご自身の研究分野にあたるときは、これらのデータベースを利用することも 選択肢の一つに入れてください。



最後に、論文が持つIDからの検索方法をお伝えします。



まず、DOIです。DOIとは、学術論文や図書に振られている固有のIDです。 参考文献リストにもこの情報が掲載されていることがあります。 このDOIが分かっていれば、論文フルテキストに簡単にアクセスすることができ ます。

まず、附属図書館Webサイトトップページの「電子ジャーナル・ブック」タブ を開き、「DOIで検索」を選択します。

ここで検索窓にDOIを入力して検索すると、電子ジャーナルと紙の雑誌の所蔵を 確認できます。

このように、DOIが分かっていればすぐに検索できて便利です。



もうひとつ、医学生物学系のデータベース「PubMed」を使う人向けの情報です。 こちらはPubMedの論文検索結果の例です。

上の方に論文が掲載されている雑誌名や巻号が書かれています。その右側には先 ほど説明したDOIも書かれていますが、今回は別のIDを使って検索してみましょ う。

画面の中央に、PMIDという項目があります。PubMedの論文IDのことです。 このPMIDをメモしておきます。



検索方法は、さきほどのDOIでの検索とほとんど同じです。

附属図書館Webサイトトップページ「電子ジャーナル・ブック」タブを開き、 「PMIDで検索」を選択します。

ここで、今度はPMIDを入力して検索します。

すると、電子ジャーナルと紙の雑誌の所蔵を確認できます。PubMedを使う方に とってはとても便利なIDです。

補遺は以上です。e-learning教材をご覧いただき、ありがとうございました。